

もっと知りたい、健康のこと。

静岡赤十字病院広報誌

2021年・秋冬号

vol.360

|季|刊|発|行|

# 日赤News

ほっとニュース

熱海市土砂災害  
「こころのケア」班を派遣しました

[特集]

太っていなくても油断は禁物

# 「隠れメタボ」 あなたは大丈夫?

information

「お見舞いメール」を  
ご利用下さい

健診センターのご案内

しずおかクロス NAVI

臨床検査技師が  
「日臨技学術奨励賞」を受賞



## 災害で傷つき不安なところに寄り添います 熱海市土砂災害 「こころのケア」班を派遣しました

令和3年7月3日午前、熱海市伊豆山地区において発生した土石流によって、甚大な被害が起きました。災害発生直後より、多くの方が避難を余儀なくされている中、当院では、静岡県から要請を受けた日本赤十字社静岡県支部からの依頼により、こころの支援を目的とした「こころのケア」班を2班派遣しました。

日本赤十字社の「こころのケア」活動とは、平成7年の阪神・淡路大震災において災害時の心の問題が浮き彫りになったことから、災害時の救護活動のひとつとして「こ

ころのケア」活動を取り入れたことに端を発しています。本活動のために特別に研修を受けた「こころのケア」要員が、被災した地域や避難所を巡回、被災者の方々と接する中で、健康状態とともに身近な悩みなどをお聞きして、ストレスの軽減などにつなげていくものです。

出発に先立ち当院内で実施された出発式では、班を代表して鈴木知代師長から「被災者の皆さんが何を求めているのかを大切に、被災者に寄り添ったこころのケアをしてまいります」と挨拶がありました。



第1班  
出発式



第2班  
出発式



第1班、現地に活動前の打ち合わせ

### 第1班

- ・派遣期間：令和3年7月7日～9日の3日間
- ・派遣者：鈴木知代師長、高橋涼子師長、菱井大輔主事
- ・活動場所：熱海ニューフジホテル

### 第2班

- ・派遣期間：令和3年7月22日～24日の3日間
- ・派遣者：梅原佳代子師長、佐藤みつ子師長、久保田雄主事
- ・活動場所：金城館、ウオミサキホテル

## INFORMATION

インフォメーション

「お見舞いメール」をご利用下さい  
～入院中の患者さんにメッセージをお届けします～

入院中の患者さんとの面会が難しいなか、当院では、入院している患者さんに対してご家族やご友人からのお見舞いメッセージを無料でお届けする「お見舞いメールサービス」を行っています。このたび同サービスがリニューアル、選べる台紙の種類が増え、メッセージと一緒に写真も添えられるようになりました。

メッセージは当院ホームページ内専用フォームから入力できるので、PCやスマートフォンを使っていつでも送っていただけます。お預かりしたメッセージは、職員が患者さんのもとに大切にお届けします。

詳しくは、ホームページの「お見舞いメール」をご覧ください。



お見舞いメールイメージ

暮らしに役立つ情報をおとどけ

## しずおかクロス NAVI

### 臨床検査技師が 「日臨技学術奨励賞」を受賞

このたび、当院検査部 臨床検査技師の神尾成美さんが日本臨床検査医学検査学会にて発表した研究論文が、令和3年度 日臨技学術奨励賞において特別奨励賞を受賞しました。

この賞は満35歳以下の日本医学検査学会会員による学術成果を対象とするもので、独創的かつ将来性があると認められたものに対する表彰です。

今回神尾さんが受賞した研究テーマは「輸液混入による検査値への影響」。その研究結果は検査品質の向上につながるもので、臨床現場にも還元できる有意義な研究と考えられます。「名誉ある賞をいただき、大変光栄に思います。いただいた賞を励みに、より一層精進していく所存です」(神尾さん)

